

一般質問



田沢湖病院救急指定再開はいつごろの見通しなのか。

地域バランスを考えた施設整備について

田口喜義

質問 市立田沢湖病院の一
日も早い救急指定再開
を市民が望んでいる。

救急指定の再開はいつごろ
の見通しなのか、又医師確保
対策室の進行状況について。

市長 残念ながら田沢湖病
院は常勤医2名の体制
では、救急病院再開は無理で
あることと、その見通しは立
ってはいない、医師確保につ
いては、県内外の大学、ある
いは病院、そして県のアドバ
イスを受けながら確保に努め
ている。

しかし現在医師の状況は他
の自治体病院も含め医師不足
が顕著になっており難しい状
況にあるが、医師確保対策室、
そして病院と連携しながら引
き続き確保に向けて頑張ら
ない。

しかしこの様な中であって
も地域医療サービスを確保し、
合わせて病院の経営の健全化
も図るといふ観点から、医療
改革会議を設置し、今後の地
域医療サービス確保と二つの
公立病院がどのように連携し
て行くのか、その為の経営形
態等も含め本質的な話から、
緊急の医師確保の問題などに
対応するため、今年、前半ま
でに病院のあり方について、
基本的な方向付けのため会議

を進めて参る。

質問 救急再開の目処が立
たない中であって、今
後市民や観光客に安全、安心
の医療サービスの提供方法と
して、医師の確保や病院経営
なども視野に入れた場合外部
委託、その他の考え方はある
のか。

市長 田沢湖病院の医師不
足の中で皆さんに不便、
不安を与えていることは早く
解決しなければと考えている。
外部委託、その他の考え方
については、医療改革会議の
中で十分議論し、それに政策
的な考えを入れて最終決断を
するべきと考えている。

質問 玉川温泉や乳頭、高
原地区への、救急車の
出勤回数も多い事から、田沢
地区あるいは高野地区へ、新
たに救急車の配備は出来ない
か。

市長 仙北市の救急体制に
ついては従来と変わら
ない訳であるが、高規格の救
急車については、救命士の育
成、経験者の採用等も含め早
急に体制を進めたいし、確認
を得ている所である。

質問 仙北市の施設の整備
において、地域のバラ
ンスが重要である事から、合
併協議時に各町村から出され

た事業計画において、同様の
施設が重複しているものにつ
いて、どのようなコンセプト
で進めるのか。

特に老朽化の激しい生保内
市民体育館の改築は。

市長 生保内市民体育館は
老朽化が著しく、補修
でもう限界に来ており、立て
替える必要性が出て来ている。
施設の事業化に当たっては、

事業の必要性、効果又財源の
裏づけ、その規模、そして地
域バランスなど重複しないよ
うに、無駄のないように配備
していきたい。
又場合によっては、合併前
の計画であっても、代替案が
ある中において実施に至らな
い物もあり得る。



老朽化が著しく、改築がまたれる生保内市民会館